



HOKKAIDO
ARTS FOUNDATION
公益財団法人 北海道文化財団

山本卓卓の
高校生のための
劇作ワークショップ
シヨツプ。

参加者募集



講師：山本 卓卓（作家、演出家、範疇遊泳代表）

撮影：雨宮透貴

山本卓卓の 高校生のための 劇作ワークショップ

作家、演出家、範宙遊泳代表の
山本卓卓さんを講師に迎え、
高校生のための劇作ワークショップを
開催します。
ワークショップで創作した作品は
リーディングとして発表！

ワークショップ

2024年
第1回 11月16日(土) [11:00~16:00]

第2回 12月1日(日) [11:00~16:00]

第3回 12月15日(日) [11:00~16:00]

会場

公益財団法人北海道文化財団
アートスペース

札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル3F

リーディング発表

2025年1月8日(水) [15:00~16:00]

会場

扇谷記念スタジオシアター ZOO

札幌市中央区南11条西1丁目ファミール中島公園地下1F

リーディング発表の詳細は追って

北海道文化財団ホームページにてお知らせします。

<http://haf.jp>

参加料

2,000円

定員

10名

※原則全日参加できる方

申込方法

①氏名 ②ふりがな ③電話番号 ④学校名 を明記のうえ、
下記メールアドレス先へお申込みください。

✉ gekisaku@haf.jp

申込締切

2024年11月1日(金)必着

※応募多数の場合は抽選とします。

問い合わせ

公益財団法人北海道文化財団

TEL.011-272-0501 平日9:00~17:30

良質な戯曲

を書くためには、「書けた！」

という成功体験をたくさん積み重ねる

ことが重要です。3分でも1分の劇でも

構わないので、とにかく「書ききる」ことが大切です。

今回のワークショップでは、超短編のショートショート

作品を合計3回のワークの中でたくさん書きます。

劇作は難しいものではない、ということが実感できると

思います。そして、楽しいものであることも。

ぜひご参加ください。

昨年度はこのようなコメントを書きました。この言葉通り、

参加者はみな多くの短編戯曲を書き、熱心かつ誠実な

大人の演劇人たちによって上演にまでたどり着くことが

できました。難しい局面を乗り越え、楽しみながら、

また次の課題を見つけ、それに立ち向かう気概を

得たのではないのでしょうか。

今年もまた札幌に行ける

ことが楽しみで

なりません。



講師

山本卓卓

SUGURU YAMAMOTO

撮影：雨宮透貴

作家、演出家、範宙遊泳代表。

幼少期から吸収した映画・文学・音楽・美術などを芸術的素養に、
加速度的に倫理観が変貌する現代情報社会をビビッドに反映した劇
世界を構築。

オンラインで創作する「むこう側の演劇」や子どもと一緒に楽しめる
「シリーズ おとなもこどもも」、青少年や福祉施設に向けたワーク
ショップ事業など、幅広いレパートリーを持つ。アジア諸国や北米で
の公演や国際共同制作、戯曲提供も多数。

『幼女X』でBangkok Theatre Festival 2014 最優秀脚本賞と最優
秀作品賞を受賞。『バナナの花は食べられる』で第66回岸田國土戯
曲賞を受賞。

範宙遊泳では、

過去公演の記録映像をYouTubeで

多数無料配信しています。

Check! →

